



# 中村病院糖尿病内科通信 (第 21 号)



## 糖尿病内科担当医・診療表

午前診 9:00~12:00  
夜診 17:30~19:30

	月	火	水	木	金	土
午前診	高橋	※	高橋	高橋		高橋
夜診	濱崎/高橋		高橋			

### 月曜日夜診

第 1,3,5 週：濱崎，第 2,4 週：高橋 (都合により変更することがあります)

### 土曜日午前診

第 2,4 週のみ：高橋 (都合により変更することがあります)

※ 特定保健指導外来 (要予約)：特定健診で保険指導を指示された方が対象

## 日本糖尿病学会近畿地方会へ参加します

平成 24 年 11 月 17 日に国立京都国際会館にて日本糖尿病学会近畿地方会が開催されます。当院からは医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士が参加し 6 題の発表を行う予定です。糖尿病は薬物治療以外にも食事・運動・合併症管理など総合的な取り組みが必要となります。このため医師以外の職種の専門資格として「糖尿病療養指導士」の認定制度があります。当院では有資格者が 5 名に達しており、今後も受験予定者がいます。糖尿病透析予防指導など国の医療政策としても、糖尿病対策は重視されていますので、学会参加等を通じて当院での糖尿病診療の向上に取り組んで参ります。

## 糖尿病コラム

糖尿病合併症の 1 つに糖尿病網膜症があります。網膜は眼底にあって光を感じて脳に伝える働きをしています。糖尿病があると網膜にある血管がもろくなり、血液の流れが悪くなったり出血を起こしたりします。軽度であれば血糖コントロールだけで改善しますが、中等度以上になると処置が必要になります。レーザー治療(光凝固)であれば外来にて実施可能ですが、重度になると硝子体手術等が必要になります。網膜症の最大の問題は自覚症状ではわからないことです。目の見え方に異常がなければ大丈夫、とつい思いがちな気がしますが、網膜の中で視力に関わっている部分は中心部分のごく一部に過ぎません。このため、周りの部分に病変があっても全く自覚症状はありません。網膜症の発症を予防するためには HbA1c6.9%未満が目標とされていますが、良好な血糖でも長年経過すると網膜症が出てくる可能性があります。最低でも半年に 1 回程度は眼科受診して、眼底検査を受けるようにお願いします。

## 糖尿病教室のご案内

当院は日本糖尿病学会認定教育施設としての糖尿病教育活動の一環として、毎月の最終月曜日午後 3 時より当院 4 階講義室にて糖尿病教室を実施しております。当院以外の診療所等で通院中の方でも自由に参加できます。無料ですので、是非ご参加下さい。

平成 24 年 11 月 26 日(月) インスリン治療について

12 月 17 日(月) 糖尿病の内服治療

平成 25 年 1 月 28 日(月) インクレチン関連薬

2 月 25 日(月) 急性合併症

3 月 25 日(月) 運動療法

4 月 22 日(月) 糖尿病の分類